

第5回（2022年度）「医療経営に関する研究助成」

（1）第4回（2022年度）懸賞論文「日本医療経営実践賞」応募要項

1. 論題・対象テーマ

「医療経営に関する実践研究と提言」「日本の医療経営における現場の実態を踏まえたうえで、これからの医療を考え、提言する」という視点から具体的に論題を設定し、実践的な取り組み事例や医療機関経営者、医療従事者・患者等の変容等を論文もしくは事例研究レポート等にまとめること。

2. 賞金（100万円）

受賞者には、賞状を授与し、賞金を贈呈する。最優秀賞には100万円を授与。

3. 選考委員会による審査・選考

下記メンバーから構成される選考委員会において公正かつ慎重に審査し、採否を決定する。

《選考委員会》

上塚芳郎（一般財団法人松本財団顧問）

○尾形裕也（九州大学名誉教授）

川淵孝一（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科教授）

藤森研司（東北大学大学院医学系研究科・医学部医療管理学分野教授）

真野俊樹（中央大学大学院戦略経営研究科教授）

吉長成恭（広島経済大学特別客員教授）

○＝選考委員長（50音順、敬称略）

4. 応募規定

（1）応募資格

①医療経営士

②医療経営に携わる個人・グループ

※年齢・国籍制限なし。

※共同執筆の場合、執筆者全員が医療経営士である必要はないが、筆頭執筆者は医療経営士に限る。

※選考の際、身分を確認する場合がある。

※論文は日本語であること。

（2）応募形式

- ・論文のほか、事例研究レポート等を含め、文章原稿（図表を含む）であれば、形式を問わない。
- ・未発表原稿に限る。
- ・原稿字数：12,000字以上20,000字以内（図表を含む）

- ・はじめに内容目次をつけること。別紙として、本文以外に1,000字以内の本文要旨（抄録）を添付する。
- ・応募原稿には氏名を記入しないこと。上記別紙とは別に、住所、氏名、生年月日、所属、略歴を別紙に記載して添付すること。
- ・他の著書、論文等から引用を行った場合および統計データ等を使用した場合には、該当箇所に必ずその出典を明記すること。
- ・上記において引用（掲載）使用の許諾が必要な場合は、執筆者自身があらかじめ必ず許諾を得ておくこと。
- ・投稿者は、原則として本文・図表・抄録・目次のデータ入力済メディア（CD、DVD）および出力した審査用原稿1部（A4判）を本協会事務局に簡易書留等の受け取りが確認できる形で送付すること。Eメールでの応募は不可。なお、データ入力済メディアおよび応募原稿は返却しない。

(3) 注意事項

- ・応募規定に反した原稿は失格とする。
- ・選考についての問い合わせには一切応じない。また、一旦応募した論文等の訂正、返却依頼も受け付けない。
- ・受賞作の複製権（著作権を含む）、公衆送信権等は、本協会に帰属する。

(4) 締切日

2022年5月11日（水） ※当日消印有効。

(5) 送付先（照会先）

〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-20-5 S-GATE 八丁堀9F
 一般社団法人日本医療経営実践協会 研究助成事務局懸賞論文係
 TEL03-3553-2906/FAX 03-3553-2907

(6) 審査・選考、採否結果の通知

- ・研究成果については、論文のほか、事例研究レポート等、形式を問わず優れた内容のものを選考する。
- ・選考委員会の審査・選考に基づき採否を決定し、その結果を応募者に通知する。

(7) 受賞者の発表および表彰

2022年中に本協会指定の期間において、WEBによる受賞講演および表彰を行う。

(8) その他

受賞論文等は本協会ホームページ、会報誌『理論と実践』等に掲載する。

以上